



講師の手の動きや目線、表情をよく見て練習します。

目と目を合わせ、心を通わせる楽しさを 手話奉仕員養成講座 入門課程

手話で簡単な自己紹介ができるまでを全24回で学び、手話奉仕員養成講座が5月27日(水)から始まり、初めての実技となった6月3日(水)、富奥防災コミュニティセンターに24人の受講生が集まり、「思う」「分かる」など、講座でよく使う手話や簡単なあいさつを学習しました。講師から「手話では手の形だけではなく、動きや表情が重要になる」と説明があると、受講生たちは恥ずかしそうにしながらも、目と目を合わせ表情豊かに会話の練習を行っていました。

身近な消費者トラブルを学ぶ 消費生活講座 in 野々市中学校

6月5日(金)、野々市中学校で2年生の家庭科の授業の一環として「消費生活講座」が行われました。オンラインゲームの課金を題材に、生徒たちが親子役を演じた後グループ内で話し合い、発表しました。また市消費生活センターから実際に起こった消費者トラブルの事例の紹介があり、トラブル時は「#9110」や「188(いやや)」に電話で相談できることも学びました。生徒からは「今日覚えた言葉はクーリングオフです」との声が上がっていました。



オンラインゲームの課金を題材にロールプレイング。



遊具から流れ落ちる水に思わず大興奮!!

チャップチャップ楽しい♪ 水遊び

6月10日(水)、子育て支援センターエンジェルで水遊びが行われました。屋根付きのテラスには小型プールやたらい、おもちゃが用意され6組の親子が水遊びを楽しみました。シャベルやバケツで水をすくったり、たくさんのおもちゃを浮かべたり、水の感触を不思議そうに確かめたりと、遊び方もさまざま。保護者や保育士に水鉄砲やじょうろの水を手にかけてもらうとうれしそうに何度もリクエストする姿も見られ、終始笑顔の水遊びでした。

音楽でつながる学生ジャズ HOKURIKU Student Jazz Summit

北陸の大学に在籍しジャズ演奏に取り組んでいる学生を中心としたコンサートが6月13日(土)に文化会館フォルテで行われました。今回が初めての開催で、金沢工業大学や富山大学など4校7団体が参加しました。聞きなじみのある曲だけでなく、ビニール袋や水を入れたペットボトルを楽器にして沼を表現する曲など、さまざまな曲が披露されました。最後は全ての出演団体がセッション。総勢80人の奏者による迫力たっぷりの音色に、会場からは大きな拍手が送られました。



学生たちが息の合った演奏で会場を魅了しました。

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

おいしい楽しいが大集合! ののマルシェ

「ののマルシェ」は、つばきの郷児童館、アリスこども園、放課後児童クラブカメラクラブなどが連携し、地域の交流を目的に年2回開催しています。本年度1回目のマルシェは5月30日(土)につばきの郷児童館を中心にアリスこども園や子育て支援センターアリスなどで行われ、多くの親子連れでにぎわいました。ワークショップやゲームコーナー、地域の農家から提供された新鮮な野菜や焼き菓子の販売などさまざまなブースが設けられ、来場者は思い思いに楽しんでいました。ほかにも児童館の相撲クラブ「どすこいクラブ」の指導をしている市相撲連盟による相撲体験や本格ちゃんこの販売もありました。体験では四股、股割り、すり足などの基礎練習の後に取り組みが行われ、参加した子どもたちは楽しみながら相撲の魅力に触れていました。



①おいしいちゃんこに、にっこり。②かっぱいづつかり合い。③ダイコンやタマネギなどの新鮮な野菜がいっぱい。④色水を使ったワークショップ。⑤児童館の外にあるキッチンカーやゲームコーナーは長蛇の列。⑥玉入れゲーム。よく狙って!



皮膚をつまんで戻すまで2秒以上かかる脱水のサイン (左上)。

夏前から暑さに強い体づくりを ののいちコミュニティカレッジ公開講座

にぎわいの里ののいち カミーノで5月22日(金)、ののいちコミュニティカレッジが開催され、大塚製薬株式会社と株式会社テルメ金沢から講師を招いて熱中症対策の講義が行われました。熱中症の予防策として本格的な夏が始まる前から運動や入浴で「無理なく汗をかく」ことを続け、運動前の水分補給で体内の体温である深部体温を下げるのが大切と受講生は学びました。今後の参考にメモを取ったりプロジェクターの映像をスマートフォンに保存する姿も見られました。

寺子屋で味わう富樫物語 学びの杜ののいち カレード市民歴史講座 2026

5月30日(土)、市指定有形文化財「水毛生家住宅」で市民歴史講座2026が行われました。今年度は、野々市を中心に活躍した一族「富樫氏」をテーマに3回にわたって開催されます。第1回となるこの日は、江戸時代に出版された書物「昔日北華録」を読み、富樫氏がどんな一族だったかをひもときました。参加者からは「名前しか知らなかった富樫家通について学べてよかった」「水毛生家住宅の雰囲気もよく、豊かな時間を過ごせた」との声が聞かれました。



水毛生家住宅はかつて寺子屋としても使われていました。